

第二回小学生作文コンクール「海外に紹介したい日本のこと」
〈佳作…高学年の部〉

日本の回転ずし

聖心女子学院初等科 六年 石井 優

私が海外に伝えたいことは、日本の回転ずしについてです。

世界中でとても人気のある回転ずしです。おすしが回るといふシステムを考えたのは、元禄産業という会社のそう業者、白石義明さんだそうです。大阪で立ち食いずしのお店を経営していて、ビール工場のベルトコンベアを見て回転ずしのアイデアがひらめきました。(おすしをベルトに乗せて回せば、お客さんに好きなネタを選んでもらえる)と考えたそうです。そして昭和三十三年に回転ずしを使った店を開業しました。また、回転ずしのおかげでおすしⅡ高級↓おすしⅡ身近な大しゅう食に変わったそうです。

私が回転ずしを食べに行つて感じた事は三つあります。

一つ目は、メニューの写真ではなく実物が回転しているので選びやすいということです。

二つ目は、タッチパネルのような物で選ぶと回転しているところとは別に出来立てのおすしが来ることです。このおすしを運ぶものが新幹線だったり魚だったりしておもしろいです。

三つ目は、会計の時スーパで商店のバーコードを読みこむようなもので重ねたお皿を上から下までかざしていくとすぐに合計の値段がでるといふことです。

この三つ以外にも、回転ずしは色々おもしろいことがあると思うのでわたしは海外に回転ずしについて伝えたいです。